扶 養 の 申 立 書 【 記 入 例 : 配 偶 者 (一 時 的 な 収 入 有 り) 】

1 被扶養者の氏名等	氏 名	性別	生 年 月 日		続柄	配偶者の有無	住居区分
	琉大 花子	女	S・H・R 57年 9月 1日(43 歳)		妻	有	同居
2 被扶養者の収入状況等	☒ 無職無収入です。 ☐ 公的年金収入（遺族・障害年金含む）が、年間_____円です。 その他の収入が（ある・なし） ☐ 雇用保険にかかる申立書（裏面）のとおりです。 ☐ 雇用保険による収入が、日額_____円です。 ☐ 事業・農業・資産等の収入が、年間_____円です。 ☐ パート・アルバイト等（個人年金を含む。）による収入が、 月額_____円×12月＝年間推計収入額_____円です。 ☐ 別居のため、月_____円の送金をしています。（年間推計送金額_____円） ※組合員の年送金額等は、被扶養者年間収入額と年送金額の合計の3分の1以上必要です。 ☐ 被扶養者 現況申立書（海外在住）のとおりです。 ☐ その他（_____）						
※ 3 扶養義務者の状況	氏 名	続柄	年齢	同居・別居の 区別	職業	年間収入額	
☐ 有(右記のとおり)						円	
☒ 無						円	
組合員の年間収入額 (450万 円)						円	
4 組合員が扶養(生計を維持)しなければならない <u>具体的な理由</u>	所得証明書の給与収入(650,000円以下)について現在は恒常的収入を得ておらず、無職無収入であるため引き続き扶養する必要があります。 ※妻の添付書類 最新の所得証明書 ※給与収入65万円以下かつ現在就労していない場合、給与証明書は提出不要						
5 被扶養者の前加入健康保険名	健康保険名_____ (☐ 本人 ・ ☐ 家族の扶養)						

※ 扶養義務者とは、配偶者、父母、兄弟姉妹等をいう。ただし、被扶養者申告書に記入している者及び既に認定している者は除く。

(注) □欄には、該当事項に必ずチェック印してください。

上記のとおり、認定を受けようとするものは、主として私の収入により生計を維持していることを申し立てます。

なお、被扶養者に認定限度額〔月額108,333円(年額130万円)ただし、60歳以上の年金受給者又は障害年金受給者は年額180万円〕以上の所得が生じた場合、又は扶養の事実がなくなった場合には、延滞なく届け出ることを併せて申し立てます。

令和〇年9月〇日

文部科学省共済組合

支部長 殿

組合員氏名

琉大 太郎

扶養の申立書【記入例:子(大学院生)】

1 被扶養者の氏名等	氏名	性別	生年月日		続柄	配偶者の有無	住居区分	
	琉大 さくら	女	S・H・R 12年 9月1日(25歳)		子	無	別居	
2 被扶養者の収入状況等	☐ 無職無収入です。 ☐ 公的年金収入(遺族・障害年金含む)が、年間_____円です。 その他の収入が (ある・なし) ☐ 雇用保険にかかる申立書(裏面)のとおりです。 ☐ 雇用保険による収入が、日額_____円です。 ☐ 事業・農業・資産等の収入が、年間_____円です。 ☒ パート・アルバイト等(個人年金を含む。)による収入が、 月額 <u>30,000</u> 円×12月÷年間推計収入額 <u>360,000</u> 円です。 ☒ 別居のため、月 <u>50,000</u> 円の送金をしています。(年間推計送金額 <u>600,000</u> 円) ※組合員の年送金額等は、被扶養者年間収入額と年送金額の合計の3分の1以上必要です。 ☐ 被扶養者 現況申立書(海外在住)のとおりです。 ☐ その他()							
※ 3 扶養義務者の状況	氏名	続柄	年齢	同居・別居の別	職業	年間収入額		
	琉大 一子	妻	50	同居	会社員	400万円		
	☒ 有(右記のとおり) ☐ 無	※配偶者が扶養に入っていない場合、記入する					円	
	組合員の年間収入額 (<u>450万</u> 円)	※配偶者の源泉徴収票コピー 又は所得証明書コピーを提出					円	
4 組合員が扶養(生計を維持)しなければならない <u>具体的な理由</u>	大学院生でアルバイトもしているが収入は少ないため、扶養する必要があります。 また、配偶者よりも収入が多い私が、子を引き続き扶養します。 ※子の添付書類 在学証明書, 所得証明書, 給与明細書コピー(1年分)又は給与等証明書, 送金確認書類コピー(通帳の写し等1年分)							
5 被扶養者の前加入健康保険名	健康保険名_____ (☐ 本人 ・ ☐ 家族の扶養)							

※ 扶養義務者とは、配偶者、父母、兄弟姉妹等をいう。ただし、被扶養者申告書に記入している者及び既に認定している者は除く。

(注) □欄には、該当事項に必ずチェック印してください。

上記のとおり、認定を受けようとするものは、主として私の収入により生計を維持していることを申し立てます。

なお、被扶養者に認定限度額〔月額108,333円(年額130万円)ただし、60歳以上の年金受給者又は障害年金受給者は年額180万円〕以上の所得が生じた場合、又は扶養の事実がなくなった場合には、延滞なく届け出ることを併せて申し立てます。

令和〇年9月〇日

文部科学省共済組合

支部長 殿

組合員氏名 琉大 太郎

扶 養 の 申 立 書 【 記 入 例 : 子 (高 校 卒 業 以 上 ・ 無 職 等) 】

1 被扶養者の氏名等	氏 名	性別	生 年 月 日		続柄	配偶者の有無	住居区分	
	疏大 次郎	男	S・H・R 18年 7月 1日(19 歳)		子	無	同居	
2 被扶養者の収入状況等	☒ 無職無収入です。 ☐ 公的年金収入（遺族・障害年金含む）が、年間 _____ 円です。 その他の収入が（ある・なし） ☐ 雇用保険にかかる申立書（裏面）のとおりです。 ☐ 雇用保険による収入が、日額 _____ 円です。 ☐ 事業・農業・資産等の収入が、年間 _____ 円です。 ☐ パート・アルバイト等（個人年金を含む。）による収入が、 月額 _____ 円×12月＝年間推計収入額 _____ 円です。 ☐ 別居のため、月 _____ 円の送金をしています。（年間推計送金額 _____ 円） ※組合員の年送金額等は、被扶養者年間収入額と年送金額の合計の3分の1以上必要です。 ☐ 被扶養者 現況申立書（海外在住）のとおりです。 ☐ その他（ _____ ）							
※ 3 扶養義務者の状況	氏 名	続柄	年齢	同居・別居の 区別	職業	年間収入額		
	疏大 一子	妻	50	別居	会社員	400万円		
	☒ 有(右記のとおり) ☐ 無	※配偶者が扶養に入っていない場合、記入が必要です						円
	組合員の年間収入額 (450万 円)	※配偶者の源泉徴収票コピー 又は所得証明書コピーを提出						円
4 組合員が扶養(生計を維持)しなければならない <u>具体的な理由</u>	例1)令和7年3月31日に高校卒業後、大学進学のため予備校で勉強に励んでいます。 収入がないため、引き続き扶養する必要があります。 例2) 病気療養中のため就労が難しく、引き続き扶養する必要があります。 例3) 現在就職活動中で収入がないため、引き続き扶養する必要があります。 ※子の添付書類 例1) 在学証明書（本年3月まで高校生の場合、所得証明書不要） 例2) 所得証明書、医師の診断書 例3) 所得証明書							
5 被扶養者の前加入健康保険名	健康保険名 _____ (☐ 本人 ・ ☐ 家族の扶養)							

※ 扶養義務者とは、配偶者、父母、兄弟姉妹等をいう。ただし、被扶養者申告書に記入している者及び既に認定している者は除く。

(注) □欄には、該当事項に必ずチェック印してください。

上記のとおり、認定を受けようとするものは、主として私の収入により生計を維持していることを申し立てます。

なお、被扶養者に認定限度額〔月額108,333円（年額130万円）ただし、60歳以上の年金受給者又は障害年金受給者は年額180万円〕以上の所得が生じた場合、又は扶養の事実がなくなった場合には、延滞なく届け出ることを併せて申し立てます。

令和 〇 年 9 月 〇 日

文部科学省共済組合

支部長 殿

組合員氏名 疏大 太郎

扶養の申立書【記入例:親】

1 被扶養者の氏名等	氏名	性別	生年月日		続柄	配偶者の有無	住居区分
	疏大 疏子	女	S・H・R 32年 8月 1日(68歳)		母	無	別居
2 被扶養者の収入状況等	☐ 無職無収入です。 ☒ 公的年金収入(遺族・障害年金含む)が、年間 <u>1,200,000</u> 円です。 その他の収入が (ある・なし) ☐ 雇用保険にかかる申立書(裏面)のとおりです。 ☐ 雇用保険による収入が、月額 _____ 円です。 ☐ 事業・農業・資産等の収入が、年間 _____ 円です。 ☐ パート・アルバイト等(個人年金を含む。)による収入が、 月額 _____ 円×12月÷年間推計収入額 _____ 円です。 ☒ 別居のため、月 <u>50,000</u> 円の送金をしています。(年間推計送金額 <u>600,000</u> 円) <small>※組合員の年送金額等は、被扶養者年間収入額と年送金額の合計の3分の1以上必要です。</small> ☐ 被扶養者 現況申立書(海外在住)のとおりです。 ☐ その他()						
※ 3 扶養義務者の状況	氏名	続柄	年齢	同居・別居の区別	職業	年間収入額	
	疏大 洋	弟	40	別居	会社員	300万円	
	☒ 有(右記のとおり) ☐ 無					円	
	組合員の年間収入額 (<u>450万</u> 円)					円	
4 組合員が扶養(生計を維持)しなければならない <u>具体的な理由</u>	年金生活で収入が少ないため、扶養する必要があります。 扶養義務者として弟がいますが、私より収入が少なく母を扶養する余裕がありません。 ※母の添付書類 最新の年金額が確認できる書類コピー(年金振込通知書, 年金改定通知書等), 所得証明書, 送金確認書類コピー(通帳の写し等1年分)						
5 被扶養者の前加入健康保険名	健康保険名 _____ (☐ 本人 ・ ☐ 家族の扶養)						

※ 扶養義務者とは、配偶者、父母、兄弟姉妹等をいう。ただし、被扶養者申告書に記入している者及び既に認定している者は除く。

(注) □欄には、該当事項に必ずチェック印してください。

上記のとおり、認定を受けようとするものは、主として私の収入により生計を維持していることを申し立てます。

なお、被扶養者に認定限度額〔月額108,333円(年額130万円)ただし、60歳以上の年金受給者又は障害年金受給者は年額180万円〕以上の所得が生じた場合、又は扶養の事実がなくなった場合には、延滞なく届け出ることを併せて申し立てます。

令和〇年9月〇日

文部科学省共済組合

支部長 殿

組合員氏名 疏大 太郎